

重ねて、銚子支部の皆さんに訴える



81.6.28
No. 777

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五～六（公衆）〇四三二（宅）二七二〇七

銚子支部のみなさん！ 全組合員のみなさん！
動労千葉はこの間一貫して、銚子支部の大同団結と支部及び組合員の利益と将来のため
にあらゆる努力をつみ重ねてきました。
しかし、不幸にも六月二〇日の臨時支部大会において、動労「本部」派のゴリ押しによ
って、銚子支部の解散Ⅱ分裂が強行されました。しかも今日に至るや、「本部」反動分子と
土屋一派は、銚子の分裂を動労千葉が行った等と逆宣伝しています。
銚子支部のみなさん！ この「本部」派の分裂策動を糾弾し、今日の銚子支部の無権
利状態と不幸な事態を早急に克服し、一日も早く動労千葉に結集し、千三百組合員と共に、
自らの利益と権利を守るために奮闘しようではありませんか。動労千葉は、六月二九日の動
労千葉銚子支部結成にむけた準備委員会の仲間を先頭とする多くの仲間の皆さんの努力に全
面的に賛同し、あらゆる支援をおしまない決意です。
銚子支部のみなさん！
「本部」反動分子のデマと敵対をはねのけ、六・二九動労千葉銚子支部結成大会を圧倒的に
成功させようではありませんか。

「本部」反動分子の一貫した分裂策動

【「業務再開」というウソとデマについて】
「本部」反動分子と裏切り者土屋粹一派と結託
した銚子内一部「本部」派の諸君は、六月二〇日
の銚子支部臨時大会において「解散」を強行しま
した。そして、このことをもって「津田沼三信ビ
ルⅡ竹内」らは、その日のうちに当局に対し、
① 銚子支部は六月二〇日、三三名で「業務再
開」したことを。
② 支部三役は、大川支部長・石津副支部長・
菅谷（任）書記長である。
などのことを通告し、さらには六月二二日付で
「再建地本」委員長山下某の名をもって正式文書
で当局に通告されている事実をみても明らかであ
ります。しかし、この間の動労千葉の銚子オルグ
の中で、この「津田沼三信ビルⅡ竹内」らによる
「通告」が、当の大川・石津・菅谷（任）など「
本部」派三役に就任したと称する人たちの口から
全くのウソとデマであることが明らかとなってい
ます。すなわち、

- ① 六月二〇日の臨時支部大会後十数名が市内
の旅館に集まったことは事実である。
- ② そして、たしかに、「本部」から「業務再
開」の話があったことも事実である。
- ③ しかし、自分が個人として「本部」に行く
ことはあっても、他の皆さんが必ずしも「本
部」に行くかどうか、まだ決めてないので、
今ここで「業務再開」ということにはならな
い。
- ④ 従って、「津田沼三信ビル」が「業務を再
開した」などといっても銚子には関係のない
ことだ。
というのが実情だということです。

【「乗務員分科会費」および
「共済千三百円」の徴収問題について】

去る一月二七日の「業務再開」方針を満場一致
否決し、再び「銚子は中立」との決定をした銚子
支部臨時大会後、新たに菅谷（達）執行部が発足
しました。そして三月二〇日の職場集会において

種々議論の末、「業務上事故」への対策方として、
① 現在徴収している共済金（千円）のみでは、と
ても対応しきれないことは明らかである。
② 従って、事故に対しては個々人の責任で対応す
るしかない。
ことが確認されたのでした。
しかし、その後、間もなく動労「本部」乗務員分科
会費および共済千三百円が一部の者たちによって極め
て秘密裡に徴収されていることが、後日、判明しまし
た。この「本部」乗務員共済金徴収の問題」につい
て説明を求めたところ、またまた「本部」反動分子と
土屋粹一派の分裂的策動が行なわれていたことが明ら
かとなりました。

すなわち、土屋粹が積極的に介入し、「業務上事
故に不安に思っている者からは、乗務員共済等千三百
円を徴収すれば、俺が責任を持つ」「もし事故が起っ
たときは、さかのぼって組合費を納入すればよい」な
どというデタラメな口実をつけて、「銚子は中立」と
の支部大会決定を無視して、銚子内一部組合員を事実
上「本部」に加入させる」という分裂行為を秘かに行
っていたのです。
以上のことでも明らかのように、「本部」反動分子
と土屋粹一派は、この間の銚子支部の全組合員の苦闘
を全く無視し、不安感に乗じて一部の組合員を「本部
」へと引きずり込もうとしていたのです。
しかも今また、銚子支部組合員の意見を無視して、
「六月二〇日をもって『本部』派としての『業務再開
』をした」なるウソとデマをもって銚子支部をますます
混乱させ、対立を助長させるといふ全く許せない分
裂行為を強行してきているのです。

全ての銚子支部のみなさん！
今こそ「六・二九大会」を新たな出発
点として、「本部」反動分子と土屋一派
の銚子支部分裂Ⅱ解体策動を粉碎し、
銚子支部の利益と大同団結を守りぬくた
め、勇気をもって共に立ち上ろうではあ
りませんか。